

# 大阪公立大学大学院生活科学研究科 博士前期課程学生募集要項

2023年度春入学

一 般 選 抜  
社 会 人 特 別 A 選 抜  
外 国 人 留 学 生 特 別 選 抜



<新型コロナウイルス感染症への対応について>

新型コロナウイルス感染症への対応について、最新の情報を Web サイトに掲載します。学生募集要項で公表した内容に変更が生じる場合も以下の Web サイトで公表しますので、随時ご確認ください。

○大阪公立大学入試情報サイト

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/>



2022年5月  
大阪公立大学

生活科学研究科の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー） .....	3
<全選抜共通事項> .....	3
〔1〕 事前相談 .....	3
〔2〕 出願手続 .....	4
〔3〕 合格者発表等 .....	7
〔4〕 入学手続等 .....	7
〔5〕 学費（入学料・授業料） .....	7
〔6〕 経済支援制度について .....	8
〔7〕 長期履修制度 .....	8
〔8〕 その他 .....	8
〔9〕 出願資格審査 .....	9
<一般選抜> .....	11
〔10〕 （一般選抜）出願資格 .....	11
〔11〕 （一般選抜）出願書類等 .....	12
〔12〕 （一般選抜）入学者選抜方法 .....	13
<社会人特別A選抜> .....	17
〔13〕 （社会人特別A選抜）出願資格 .....	17
〔14〕 （社会人特別A選抜）出願書類等 .....	18
〔15〕 （社会人特別A選抜）入学者選抜方法 .....	19
<外国人留学生特別選抜> .....	23
〔16〕 （外国人留学生特別選抜）出願資格 .....	23
〔17〕 （外国人留学生特別選抜）出願書類等 .....	24
〔18〕 （外国人留学生特別選抜）入学者選抜方法 .....	25
生活科学研究科 出願可能教員一覧（2022年5月現在） .....	30
交通アクセス .....	33

# 生活科学研究科の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

科学技術の目覚ましい発展・高度化、急速な情報化を背景に生活様式が急速に変化・多様化しています。食生活、居住空間、こころの健康などをめぐる課題はますます増大し、社会の成熟化・少子高齢化の中で多様な生活問題への的確な対応が求められています。このような新たな生活問題の解明と対応を担う人材養成が生活科学研究科の教育研究上の目的です。

生活科学研究科が養成する人材像とは、人の健康や生活の質を多面的に捉え、健康保持・増進、疾病・介護・虐待予防・快適な居住環境の保持などにより、あらゆる世代の豊かな地域生活の促進についての方策を考え、また、社会が直面する様々な生活課題を実践的に解決していく能力を有する専門職業人及び研究者です。博士前期課程では、現代社会の生活問題を学際的、複合的に解明し、問題解決能力をもった研究者や高度専門職業人を養成します。したがって次のような学生を求めます。

1. 本研究科の学問分野における専門家として、研究を継続する意志を有する人
2. 学問分野の研究成果を体系的に学修し、論理的な思考を行うことができる人
3. 研究を遂行して自らの経歴を形成するとともに、学問の発展や社会に貢献することができる人

## 修業年限

博士前期課程の標準修業年限は2年です。

※ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーについては以下よりご確認ください。

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/policy.html>

## 募集人員

専攻	入学定員	募集人員 (第1次募集・第2次募集 ※)
生活科学専攻	58名	58名

注 募集人員は、一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜を合わせた人数です。  
社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜については、若干名を募集します。  
選抜試験の成績により合格者数が募集人員に達しない場合があります。

**※第2次募集は、第1次募集で定員を充足しなかった場合のみ実施します。実施の有無及び実施する場合の日時等の詳細は、2022年11月に本学Webサイトでご確認ください。**

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam\\_info/graduate/gs\\_life.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/gs_life.html)

## <全選抜共通事項>

### 〔1〕事前相談

出願しようとする者は、出願前に希望する研究指導教員にインターネット出願登録期間初日（外国人留学生特別選抜で出願する者は、インターネット出願登録期間初日の2週間前）までに必ず相談してください。事前

相談がない場合、出願が認められない場合があります。また、事前相談は教員の出張等の都合によりすぐに対応できない場合がありますので余裕をもって連絡してください。

なお、研究指導教員の連絡先は、本研究科教務担当にお問い合わせください（巻末参照）。

## 〔2〕出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

※日本国外（海外）から出願する者は、出願方法を別途ご案内しますので、インターネット出願登録期間初日（〔2〕出願手続 1 出願期間 参照）の1週間前までに、志望研究科及び氏名を入試課（gr-nyu-s@omu.ac.jp）へメールで連絡してください。

### 1 出願期間

	第1次募集	第2次募集（実施の場合）
インターネット出願登録期間	2022年7月8日（金）10：00～ 2022年7月20日（水）17：00	2022年12月9日（金）10：00～ 2022年12月21日（水）17：00
出願書類提出期間	2022年7月13日（水）～ 2022年7月20日（水） <7月20日までの消印有効>	2022年12月14日（水）～ 2022年12月21日（水） <12月21日までの消印有効>

注1 出願書類は簡易書留郵便により郵送してください。本学へ直接持参しても受理できません。ただし、大阪市立大学、大阪府立大学又は大阪公立大学に在学している者（研究生・研修生等を含む）については、出願書類提出期間中（土日祝を除く）の10:00～17:00(12:00～12:45を除く)の時間に限り、本研究科教務担当（杉本キャンパス学生サポートセンター）に直接提出することができます。

注2 EMS等、海外から郵送の場合は、日本国内の郵便局等に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば、有効とします。

注3 第2次募集は、第1次募集で定員を充足しなかった場合のみ実施します。

### 2 出願方法

次のstep1～step6の手順で出願を行ってください。

●事前準備		
step 1	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類をA4サイズの白の用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.netを受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な書類	・各選抜の出願書類等を参照の上、〔2〕出願手続 1 出願期間 の出願書類提出期間に間に合うようあらかじめご用意ください。
	封筒	・以下の2種類の封筒をご用意ください。 ①市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）…………… 出願書類等郵送用

②市販の長形3号封筒（12cm×23.5cm）に 354 円分の切手を貼付したもの  
 …………… 受験票等送付用

**step 2**

●インターネット出願サイトにアクセス

- ・本学 Web サイトにアクセスの上、出願登録期間中（〔2〕出願手続 1 出願期間 参照）にインターネット出願サイトにアクセスしてください。

本学 Web サイト URL

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam\\_info/inet-apply.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/inet-apply.html)



**step 3**

●出願登録

- ・インターネット出願サイトの「利用案内」「出願手順」「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。

※出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。

**step 4**

●入学検定料等の支払い

- ・インターネット出願サイトの指示に従って、次の（1）から（4）のいずれかの方法で、入学検定料（30,000 円）をお支払いください。（〔2〕出願手続 3 入学検定料等の支払方法 参照）
- ・入学検定料の他に、支払手数料（990 円）が必要となります。

(1)	(2)	(3)	(4)
クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM（ペイジー）	ネットバンキング

**step 5**

●出願確認票及び宛名ラベルの印刷

- ・登録したユーザーID、パスワードにて再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4 サイズの白の用紙に片面で印刷してください。

※インターネット出願登録期間内（〔2〕出願手続 1 出願期間 参照）に必ず印刷を完了してください。登録期間終了後は、出願確認票及び宛名ラベルの印刷が出来なくなります。

**step 6**

●出願書類の提出

- ・各選抜の出願書類等 を参照の上、出願書類を提出してください。

※出願書類提出期間に必要な書類が到着しなければ、出願は受理できません。郵送の場合は、郵便事情を十分考慮し、簡易書留郵便により余裕を持って郵送してください。（〔2〕出願手続 1 出願期間 参照）

### 3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 30,000 円

・支払手数料 990 円

支払方法は、次の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払のみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。
(3) ATM (ペイジー)	金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。
(4) ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

#### 4 出願についての注意

- (1) [2] 出願手続 1 出願期間 内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願書類提出の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、ご注意ください。
- (2) 志願者情報の入力について  
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、本研究所教務担当まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取消しは、一切認めません。
- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。
- (6) 既納の入学検定料は次の事由以外は還付しません。

○還付可能な事由

- ・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
- ・出願書類が不備等により受理されなかった場合
- ・重複して入学検定料を払い込みした場合

(注) 還付方法等は、出願書類提出期間最終日から1か月以内に入試課に問い合わせてください。

※インターネット出願サイトの操作方法に関する問い合わせは、出願サイトで確認してください。

#### 5 受験票等の送付について

出願を受理した者には、「受験票」及び「受験上の注意」を発送します。

第1次募集	第2次募集（実施の場合）
2022年8月4日（木）頃発送予定	2023年1月中旬発送予定

1週間を過ぎても未着の場合は、本研究科教務担当まで問い合わせてください。

#### 6 受験上・修学上の配慮について

障がいがある等、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、原則として以下の期日までに、本研究科教務担当に申し出てください。

第1次募集	第2次募集（実施の場合）
2022年7月1日（金）	2022年11月下旬予定

## 〔3〕合格者発表等

### 1 合格者発表

第1次募集	第2次募集（実施の場合）
2022年9月13日（火） 10：00	2023年3月上旬予定

合格者については、本人あてに通知します。また、合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam\\_info/pass.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/pass.html)

掲載期間は、発表日時から発表日を含む7日目の17：00までです。

なお、電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。



### 2 合格通知書及び入学手続書類

合格者発表日に、本研究科教務担当において合格通知書とともに入学手続書類をお渡しします。その際には「受験票」の提示が必要です。なお、合格者本人による書類の受け取りができない場合は、郵送による対応も予定しています。詳細は受験票発送時に同封する「受験上の注意」にてお知らせします。

## 〔4〕入学手続等

第1次募集	第2次募集（実施の場合）
2022年10月4日（火）	2023年3月中旬予定

入学手続の時間・場所等の詳細は、別途合格者に通知します。

なお、入学手続時までには、入学料の納付が必要です。

入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

## 〔5〕学費（入学料・授業料）

現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。

- 1 入学料 「大阪府民及びその子」 282,000 円 「その他の者」 382,000 円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続きを行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前（2023年春入学者の場合、2022年4月1日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

- ・ 入学料は、入学手続日までに所定の振込用紙にて納付してください。
- ・ 入学料の納付のみでは入学手続は完了しません。納付後に入学手続を行ってください。
- ・ 入学手続完了後は、入学を辞退した場合でも入学料を返還しません。
- ・ 本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。博士前期課程一般選抜入学手続者で「大阪公立大学・大阪公立大学高専等の授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付した上で入学手続をしてください。入学後、本制度の申請者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。

## 2 授業料 [年額] 535,800 円

- ・ 授業料は年額の1/2を半期毎に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・ 口座引落日は前期：5月27日、後期：10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・ 授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が上記と異なることがあります。

## 〔6〕 経済支援制度について

<一般選抜>

### 【<大阪府の支援>大阪公立大学等授業料等支援制度】

大阪府では、親の経済事情や家庭の個別事情によって、大阪の子どもたちが進学を諦めることなくチャレンジできるよう、大阪で子育てをしている世帯への支援として、国の制度に府の独自制度を加え、授業料等の無償化（減免）を実施します。詳しくは、下記 Web サイトをご確認ください。

<大阪府公式サイト 大阪公立大学・大阪公立大学高専等の授業料等支援制度>

<https://www.pref.osaka.lg.jp/fukatsu/musyo/index.html>

※なお、各制度の申請等の詳細については、確定次第、改めて大阪公立大学の Web サイトにてご案内します。



<社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜>

経済支援制度についての詳細は、確定次第、改めて大阪公立大学の Web サイトにてご案内します。

## 〔7〕 長期履修制度

博士前期課程の標準修業年限は2年です。

社会人あるいは育児、介護などによって十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、標準修業年限内の授業料で修業年限を計画的に延長する長期履修学生制度があります。詳しくは本研究科教務担当に問い合わせてください。

## 〔8〕 その他

### 1 個人情報保護の取扱いについて

(1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報、入学者選抜の実施、入学者の受入れ準備、統計資料等の作成、個人別成績の情報提供以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学における教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。

(2) 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合には、個人情報の保護に関する法律及び大阪府個人情報保護条例の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

## 2 個人別成績の情報提供について

個人別成績について、以下のとおり提供します。

### (1) 提供期間

第1次募集	第2次募集（実施の場合）
2022年11月1日（火）10:00～ 2022年11月30日（水）15:00	2023年5月9日（火）10:00～ 2023年6月9日（金）15:00

### (2) 提供対象者

受験者本人に限ります。

### (3) 請求方法

下記 URL にアクセスし、画面の指示に従って必要事項を入力してください。

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam\\_info/score.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/score.html)



ア 個人別成績の情報提供を希望する場合、出願時に必ず4桁の成績開示用暗証番号を登録してください。成績開示用暗証番号は、出願登録時にのみ登録できます。成績開示用暗証番号は出願確認票（本人控）に印刷されますが、取扱いに十分注意してください。

イ 成績開示用パスワードは、出願時に登録した成績開示用暗証番号に続いて受験番号を入力してください。

例えば、出願時に登録した成績開示用暗証番号が「1230」、受験番号が「987654」の場合は「1230987654」となります。

ウ 本人確認として生年月日の入力が必要です。

3 出願書類等に虚偽があった場合、または入学者選抜において不正行為をしたことが判明した場合は、入学決定後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

4 出願資格認定による出願者で、本研究科の定めた資格要件を満たさなかった場合は、本試験に合格しても入学を許可しません。

5 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供の観点から厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

6 過去の試験問題は本研究科で閲覧できます。詳しくは本研究科教務担当に問い合わせてください。

## 〔9〕出願資格審査

以下の出願資格にもとづき出願する者は、出願資格審査が必要となります。

<一般選抜> [10] 出願資格(9)から(11)

<社会人特別A選抜> [13] 出願資格A(9)から(11)

<外国人留学生特別選抜> [16] 出願資格(7)から(9)

## 1 出願資格審査申請について

必ず本研究科教務担当へ事前連絡をし、出願資格審査申請書（本学所定の様式）を本学 Web サイトからダウンロードし、A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。

本学 Web サイト

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam\\_info/graduate/g\\_s\\_life.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_life.html)

## 2 提出書類

該当する出願資格に記載の書類を提出してください。

### ① <一般選抜> [10] 出願資格(9)

<外国人留学生特別選抜> [16] 出願資格(7) により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	在籍した最終大学(学部)の退学証明書及び在籍大学院研究科の在籍証明書又は修了(見込)証明書
3	在籍した大学(学部)の成績証明書及び在籍大学院研究科の成績証明書

### ② <一般選抜> [10] 出願資格(10)

<外国人留学生特別選抜> [16] 出願資格(8) により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	成績証明書
3	在学証明書
4	指導教員の推薦書(厳封したもの)

### ③ <一般選抜> [10] 出願資格(11)

<外国人留学生特別選抜> [16] 出願資格(9) により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	最終出身学校の成績証明書
3	卒業(修了)証明書
4	最終出身学校の学則及びシラバス、又はこれに相当するもの(コピー可)

### ④ <社会人特別A選抜> [13] 出願資格A(9)から(11) により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	研究計画書（本学所定の様式）
3	最終学歴の在籍証明書または卒業、修了（見込）証明書
4	最終学歴または卒業、修了見込の成績証明書（学位の有無がわかるもの）

## 【注意事項】

- ・職務経歴、学力に関する書類、志望理由書等、上記以外の書類の提出を求める場合があります。
- ・本人の希望により、上記以外の証明書・論文・作品・資料等を添付することを認めます。
- ・提出書類は、原則として返却しません。
- ・旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を証する書類（戸籍抄本等）を提出してください。 ※原本（コピー不可）
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

### 3 受付期限等

第1次募集	第2次募集（実施の場合）
2022年6月24日(金)必着	未定

(注) 簡易書留・受付期限内**必着**で郵送してください。

送付先（問合せ先）

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138  
大阪公立大学 杉本キャンパス  
学生サポートセンター 生活科学研究科教務担当  
Tel 06-6605-2803

※封筒の表には「生活科学研究科出願資格審査書類在中」と「赤色」で書いてください。

### 4 審査の結果

申請書類により審査し、2022年7月14日までにメールで結果を通知の上、出願資格認定通知書原本を追って郵送します。

なお、2023年度本研究科入学者選抜に限り有効です。

## <一般選抜>

### [10] (一般選抜) 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2023年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (7) 昭和28年文部省告示第5号をもって文部科学大臣の指定した者
- (8) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国

の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2023年3月までに授与される見込みの者

(9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(10) 2023年3月末で、大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本研究科において所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者

(11) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年3月31日現在において22歳以上のもの

注1 [10] 出願資格(9)から(11)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします。( [9] 出願資格審査参照)

注2 [10] 出願資格(11)については、短期大学、高等専門学校、各種学校の卒業者など大学卒業資格を有していない者であっても、本研究科において個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者です。

## 〔11〕 (一般選抜) 出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に封入してください。

本学所定の様式は、本学Webサイトからダウンロードできます。

(A4サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限りPC等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン(消せるボールペンは不可)を使用し、本人が記入してください。)

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam\\_info/graduate/g\\_life.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g_life.html)

### 【注意事項】

- ・氏名が卒業証明書、成績証明書等の氏名と異なる場合は、そのことを証する書類(戸籍抄本等)を提出してください。※原本(コピー不可)
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。

1	出願確認票(大学提出用)	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷してください。
2	卒業(見込)証明書 ※原本(コピー不可)	出身大学長又は、学部長等が作成したもの。 ( [10] 出願資格(9)から(11)により出願する者及び成績証明書に卒業(見込)の証明がある場合は不要です。)
3	成績証明書 ※原本(コピー不可)	出身大学長又は、学部長等が作成したもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 ( [10] 出願資格(9)から(11)により出願する者は不要です。)

4	学位授与証明書 又は 学位授与申請受理証明書 ※原本（コピー不可）	[10] 出願資格(2)に該当する者は提出してください。 (授与申請を行う者は、出身学校長等が作成した「学位授与申請予定者である旨の証明書(様式任意)」を提出すること。)
5	出願資格認定通知書	[10] 出願資格(9)から(11)により出願する者は提出してください。
6	研究計画書	本学所定の様式に、①希望する研究テーマ、②希望する研究計画の概要(400字程度)に関して記入すること。また、原本とも4部提出すること。
7	受験票・写真票	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真票には縦4cm×横3cmの写真(上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したものを)貼ってください。
8	受験票等送付用封筒	市販の長形3号封筒(12cm×23.5cm)に、受験票等送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入し、354円分(※)の切手を貼ったもの。なお、氏名には必ず「様」をつけてください。 ※速達料金260円と定形郵便料金94円分。郵便料金が改定された場合は、改定後の料金分の切手を貼ってください。
9	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼り付けてください。

## [12] (一般選抜) 入学者選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。選抜試験会場は、本学杉本キャンパス(JR阪和線杉本町〔大阪市立大学前〕駅下車)です。

なお、詳細は、受験票を送付する際に通知します。受験の際には、必ず受験票を持参してください。

### 1 試験日

第1次募集	第2次募集(実施の場合)
1日目: 2022年8月23日(火)	1日目:
2日目: 2022年8月24日(水)	2023年2月中旬予定
	2日目:

(予備日)

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とします。

第1次募集	第2次募集(実施の場合)
1日目: 2022年8月24日(水)	1日目:
2日目: 2022年8月25日(木)	2023年2月中旬予定
	2日目:

※博士前期課程の試験日に自然災害等の影響を直接受けない場合でも、予備日に試験を実施する場合があります。

※試験等が予定通り実施できない場合、本学Webサイトにてお知らせしますので、確認してください。

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam\\_info/graduate/gs\\_life.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/gs_life.html)

2 試験科目・時間等 <生活科学専攻 博士前期課程 一般選抜>

日時等    コース名	【1日目】			【2日目】
	第1次募集試験日：2022年8月23日（火） 第2次募集試験日：2023年2月中旬予定（※1）			第1次募集試験日： 2022年8月24日（水） 第2次募集試験日： 2023年2月中旬予定 （※1）
	10：00～11：30	12：30～14：00	14：30～16：00	10：00～
	筆記試験			口述試験
専門科目 (100点)	英語 (100点)	基礎科目 (100点)		
食 栄 養 学	志望する専門科目を <b>1科目選択（※2）</b> 食品機能化学 微生物学 環境健康科学 栄養医科学 公衆栄養学 生化学 生体機能学 臨床栄養学 食品衛生科学 栄養機能科学 給食栄養管理学 応用栄養学 食行動教育学 基礎栄養学 感染防御学 病態栄養学 栄養化学 分子栄養学 食品科学 栄養マネジメント学 スポーツ医学 社会健康科学 公衆栄養プログラム学 栄養診療学	英 語	次の3科目から <b>1科目選択</b> 化学 生化学 解剖生理学	志望する専門について 行います。 （1人当たり約10分）

<p>居住環境学</p>	<p>志望する専門科目を <b>1科目選択</b> (※2)</p> <p>住生活学 居住文化史 居住空間意匠学 住居人類学 建築設備 建築計画学 人間工学 居住空間構造学 都市計画学 居住空間情報学</p>	<p>英 語</p> <p>TOEICによる 代替可 (※3)</p>	<p>次の<b>1科目</b>必須</p> <p>建築基礎 (建築作品・建築史、住居計画、建築計画、都市計画、環境工学、構造に関する問題 30問中 20問選択)</p>	<p>志望する専門について行います。 (1人当たり約10分)</p>
<p>総合福祉科学</p>	<p>志望する専門科目を <b>1科目選択</b> (※2)</p> <p>社会福祉学 福祉政策学 社会開発学 福祉システム学 家族社会学 社会政策学 先端ケア学</p>	<p>英 語</p>	<p>次の<b>1科目</b>必須</p> <p>福祉基礎 (社会学・心理学・教育学・経済学・社会福祉学に関する問題)</p>	<p>志望する専門について行います。 (1人当たり約10分)</p>
<p>臨床心理学</p>	<p>志望する専門科目を <b>1科目選択</b> (※2)</p> <p>犯罪心理学 発達臨床心理学 周産期家族臨床学</p>	<p>英 語</p>	<p>次の<b>1科目</b>必須</p> <p>心理学 (実験心理学・応用心理学・発達心理学・臨床心理学に関連する専門知識を問う)</p>	<p>志望する専門について行います。 (1人当たり約10分)</p> <p>◎口述試験は1日目の筆記試験の結果により指定した者のみ行います。該当者は2日目の9:00に生活科学部棟および本学Webサイトで発表します。</p>

・合否判定は、各科目 100 点満点の 4 割以上かつ全科目合計点 6 割以上の者の中から、口述試験を含めて総合的に行います。

※1 第2次募集を実施する場合でも、一部のコースや専門科目は第2次募集の対象外となる可能性があります。詳しくは、第2次募集実施有無と合わせて2022年11月に本学Webサイトでご確認ください。

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam\\_info/graduate/g\\_s\\_life.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_life.html)

※2 (全コース共通) 専門科目の選択について

「専門科目」は、希望する指導教員の専門科目を選択し受験してください。各教員の専門科目は、生活科学研究科 出願可能教員一覧 (30 ページ) を参照してください。

※3 居住環境学コースの TOEIC 利用について

居住環境学コースのみ、筆記試験「英語」の代わりに下記の有効期間に受験した TOEIC Listening & Reading Test のスコアを提出することができます。スコアを100点満点に換算した点数を筆記試験「英語」の成績とし、合否判定を行います。希望者は出願書類に TOEIC 公式認定証(原本)を同封してください。

有効期間

第1次募集	第2次募集 (実施の場合)
2020年7月1日～2022年6月30日	2020年12月以降

- TOEIC 公式認定証(原本)を提出した上で筆記試験「英語」を受験することもできます。その場合は両方の成績を比較した上で、出願者に有利と判断される方を「英語」の成績とします。
- 団体特別受験制度(IPテスト)のスコアは無効です。
- TOEIC 公式認定証は出願期間内に提出できるものに限り(差し替えは認めません)。また、提出された TOEIC 公式認定証は返却しません。
- TOEIC 公式認定書を提出する場合は、インターネット出願登録画面「TOEIC 公式認定書の提出」欄にて「する」を選択してください。

## <社会人特別 A 選抜>

### 〔13〕（社会人特別 A 選抜）出願資格

以下の A 及び B の両条件を満たす者。なお、外国人留学生は受験できません。

A 次のいずれかに該当すること。

- (1) 大学を卒業した者及び 2023 年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び 2023 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2023 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2023 年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2023 年 3 月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であること、その他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2023 年 3 月までに修了見込みの者
- (7) 昭和 28 年文部省告示第 5 号をもって文部科学大臣の指定した者
- (8) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格 A (5) の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2023 年 3 月までに授与される見込みの者
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 2023 年 3 月末で、大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、本研究科において所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- (11) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023 年 3 月 31 日現在において 22 歳以上のもの

B 2023 年 3 月 31 日現在において、3 年以上の職業その他の社会的経験を有すること。

注 1 〔13〕出願資格 A (9) から (11) により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします。(〔9〕出願資格審査参照)

注 2 〔13〕出願資格 A (11) については、短期大学、高等専門学校、各種学校の卒業者など大学卒業資格を有していない者であっても、本研究科において個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者です。

## 〔14〕（社会人特別A選抜）出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードできます。

(A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン(消せるボールペンは不可)を使用し、本人が記入してください。)

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam\\_info/graduate/gslife.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/gslife.html)

### 【注意事項】

- ・氏名が卒業証明書、成績証明書等の氏名と異なる場合は、そのことを証する書類(戸籍抄本等)を提出してください。※原本(コピー不可)
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求められることがあります。

1	出願確認票(大学提出用)	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。
2	卒業(見込)証明書 ※原本(コピー不可)	出身大学長又は学部長等が作成したもの。 (〔13〕出願資格 A (9) から(11)により出願する者及び成績証明書に卒業(見込)の証明がある場合は不要です。)
3	成績証明書 ※原本(コピー不可)	出身大学長又は学部長等が作成したもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 (〔13〕出願資格 A (9) から(11)により出願する者は不要です。)
4	学位授与証明書 又は 学位授与申請受理証明書 ※原本(コピー不可)	〔13〕出願資格 A (2) に該当する者は提出してください。 (授与申請を行う者は、出身学校長等が作成した「学位授与申請予定者である旨の証明書(様式任意)」を提出すること。)
5	出願資格認定通知書	〔13〕出願資格 A (9) から(11)により出願する者は提出してください。
6	研究計画書	本学所定の様式に、①希望する研究テーマ、②希望する研究計画の概要(400字程度)に関して記入すること。また、原本とも4部提出すること。
7	参考資料	自作の論文・著作・学会発表等がある場合は提出してください。ただし返却はいたしません。
8	受験票・写真票	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真票には縦4cm×横3cmの写真(上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したものを)を貼ってください。

9	受験票等送付用封筒	市販の長形3号封筒（12cm×23.5cm）に、受験票等送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入し、354円分（※）の切手を貼ったもの。なお、氏名には必ず「様」をつけてください。 ※速達料金260円と定形郵便料金94円分。郵便料金が改定された場合は、改定後の料金分の切手を貼ってください。
10	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けてください。

## 〔15〕（社会人特別A選抜）入学者選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。選抜試験会場は、本学杉本キャンパス（JR 阪和線杉本町〔大阪市立大学前〕駅下車）です。

なお、詳細は、受験票を送付する際に通知します。受験の際には、必ず受験票を持参してください。

### 1 試験日

第1次募集	第2次募集（実施の場合）
2022年8月23日（火）	2023年2月中旬予定

（予備日）

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とします。

第1次募集	第2次募集（実施の場合）
2022年8月24日（水）	2023年2月中旬予定

※博士前期課程の試験日に自然災害等の影響を直接受けない場合でも、予備日に試験を実施する場合があります。

※試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトにてお知らせしますので、確認してください。

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam\\_info/graduate/gs\\_life.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/gs_life.html)

2 試験科目・時間等

<生活科学専攻 博士前期課程 社会人特別A選抜>

日時等	第1次募集試験日：2022年8月23日(火)		
	第2次募集試験日：2023年2月中旬予定(※1)		
	10:00~11:30	12:30~14:00	15:00~
	筆記試験		
コース名	専門科目(100点)	英語(100点)	口述試験
食 栄 養 学	<p>志望する専門科目を 1科目選択(※2)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>食品機能化学 微生物学 環境健康科学 栄養医科学 公衆栄養学 生化学 生体機能学 食品衛生科学 栄養機能科学 臨床栄養学 給食栄養管理学 応用栄養学 食行動教育学 基礎栄養学 感染防御学 病態栄養学 栄養化学 分子栄養学 食品科学 栄養マネジメント学 スポーツ医学 社会健康科学 公衆栄養プログラム学 栄養診療学</p> </div>	<p>英 語</p> <p>(本研究科が用意する「英和辞典」のみ使用可)</p>	<p>志望する専門について 行います。 (1人当たり約10分)</p>

<p>居住環境学</p>	<p>志望する専門科目を 1科目選択 (※2)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>住生活学 居住文化史 居住空間意匠学 住居人類学 建築設備 建築計画学 人間工学 居住空間構造学 都市計画学 居住空間情報学</p> </div>	<p>英語</p> <p>(本研究科が用意する「英和辞典」のみ使用可)</p> <p>※TOEICによる代替可 (※3)</p>	<p>志望する専門について行います。 (1人当たり約10分)</p>
<p>総合福祉科学</p>	<p>志望する専門科目を 1科目選択 (※2)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>社会福祉学 福祉政策学 社会開発学 福祉システム学 家族社会学 社会政策学 先端ケア学</p> </div>	<p>英語</p> <p>(本研究科が用意する「英和辞典」のみ使用可)</p>	<p>志望する専門について行います。 (1人当たり約10分)</p>
<p>臨床心理学</p>	<p>志望する専門科目を 1科目選択 (※2)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>犯罪心理学 発達臨床心理学 周産期家族臨床学</p> </div>	<p>英語</p> <p>(本研究科が用意する「英和辞典」のみ使用可)</p>	<p>志望する専門について行います。 (1人当たり約10分)</p>

・合否判定は、各科目100点満点の4割以上かつ全科目合計点6割以上の者の中から、口述試験を含めて総合的に行います。

※1 第2次募集を実施する場合でも、一部のコースや専門科目は第2次募集の対象外となる可能性があります。詳しくは、第2次募集実施有無と合わせて2022年11月に本学Webサイトでご確認ください。

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam\\_info/graduate/gs\\_life.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/gs_life.html)

※2（全コース共通）専門科目の選択について

「専門科目」は、希望する指導教員の専門科目を選択し受験してください。各教員の専門科目は、生活科学研究科出願可能教員一覧（30 ページ）を参照してください。

※3 居住環境学コースの TOEIC 利用について

居住環境学コースのみ、筆記試験「英語」の代わりに下記の有効期間に受験した TOEIC Listening & Reading Test のスコアを提出することができます。スコアを 100 点満点に換算した点数を筆記試験「英語」の成績とし、合否判定を行います。希望者は出願書類に TOEIC 公式認定証(原本)を同封してください。

有効期間

第 1 次募集	第 2 次募集（実施の場合）
2020 年 7 月 1 日～2022 年 6 月 30 日	2020 年 12 月以降

- TOEIC 公式認定証(原本)を提出した上で筆記試験「英語」を受験することもできます。その場合は両方の成績を比較した上で、出願者に有利と判断される方を「英語」の成績とします。
- 団体特別受験制度(IP テスト)のスコアは無効です。
- TOEIC 公式認定証は出願期間内に提出できるものに限り(差し替えは認めません)。また、提出された TOEIC 公式認定証は返却しません。
- TOEIC 公式認定書を提出する場合は、インターネット出願登録画面「TOEIC 公式認定書の提出」欄にて「する」を選択してください。

## <外国人留学生特別選抜>

### 〔16〕（外国人留学生特別選抜）出願資格

日本国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する外国人留学生又は入学時まで「留学」の在留資格を取得できる見込みの者、かつ次の各号のいずれかに該当するもの。

注) 「留学」の在留資格を有しない者又は取得しない者が出願を希望する場合は、インターネット出願登録期間初日の2週間前までに本研究科に問い合わせてください。

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (3) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者、又は専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (5) 昭和28年文部省告示第5号をもって文部科学大臣の指定した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(3)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2023年3月までに授与される見込みの者
- (7) 外国人留学生として学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (8) 2023年3月末で、外国人留学生として日本の大学に3年以上、又は外国において4年制大学に3年以上在学し、もしくは15年の課程を修了し、本研究科において所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年3月31日現在において22歳以上のもの

注1 〔16〕出願資格(4)の専修学校の専門課程は修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。

注2 〔16〕出願資格(7)から(9)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします。(〔9〕出願資格審査参照)

## 〔17〕（外国人留学生特別選抜）出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードできます。

（A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、本人が記入してください。）

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam\\_info/graduate/g\\_life.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g_life.html)

### 【注意事項】

- ・氏名が卒業証明書、成績証明書等の氏名と異なる場合は、そのことを証する書類（戸籍抄本等）を提出してください。※原本（コピー不可）
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関（出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等）の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。

1	出願確認票（大学提出用）	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。
2	卒業（見込）証明書 ※原本（コピー不可）	最終出身（在籍）大学のもの。 ※学士等の学位の記載があるもの。記載がない場合は学位取得証明書も提出してください。 （〔16〕出願資格(7)から(9)に該当する者は提出する必要がありません。） ※学士等の学位を取得していない場合は出願前にご相談ください。 ※卒業証書（原本）又は卒業証書を出願者がコピーしたものの提出は認めません。
3	成績証明書 ※原本（コピー不可）	最終出身（在籍）大学のもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 （〔16〕出願資格(7)から(9)により出願する者は不要です。）
4	日本語の能力証明書 ※いずれかを提出	・日本語の公的試験の成績表（コピー可、受験年度不問） ・日本語学校や大学が作成した証明書（コピー不可） 日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員により記載・公的な押印がされたものを提出してください。（様式任意） ※個人の印では認めません。

		※証明するものが提出できない場合は出願前にご相談ください。
5	在留資格・期間を証明する書類	<p>【日本国内に居住する者】</p> <p>「在留カード」の両面コピー又は市区町村が発行する「住民票の写し(原本)」(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの)を提出してください。</p> <p>【外国居住者又は短期滞在者】</p> <p>「パスポートのコピー」写真・国籍・氏名が掲載されているページと上陸許可(短期滞在者のみ)が掲載されているページを提出してください。</p>
6	出願資格認定通知書	[16] 出願資格(7)から(9)により出願する者は提出してください。
7	研究計画書	本学所定の様式に、①希望する研究テーマ、②希望する研究計画の概要(400字程度)に関して記入すること。また、原本とも4部提出すること。
8	履歴書	<p>本学所定の様式を用い、提出してください。</p> <p>① 学歴は、学校教育全期間を記載してください。</p> <p>② 学校名及び入学・卒業年月日は、全て記載してください。</p> <p>③ 研究歴、職歴があれば記載してください。</p>
9	推薦書 ※原本(コピー不可)	最終出身(在籍)大学長、学部長、学科長、研究科長又は指導教授が作成したもの。
10	受験票・写真票	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真票には縦4cm×横3cmの写真(上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの)を貼ってください。
11	受験票等送付用封筒	<p>市販の長形3号封筒(12cm×23.5cm)に、受験票等送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入し、354円分(※)の切手を貼ったもの。なお、氏名には必ず「様」をつけてください。</p> <p>※速達料金260円と定形郵便料金94円分。郵便料金が改定された場合は、改定後の料金分の切手を貼ってください。</p>
12	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼り付けてください。

## [18] (外国人留学生特別選抜) 入学者選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。選抜試験会場は、本学杉本キャンパス(JR阪和線杉本町〔大阪市立大学前〕駅下車)です。

なお、詳細は、受験票を送付する際に通知します。受験の際には、必ず受験票を持参してください。

1 試験日

第1次募集	第2次募集（実施の場合）
1日目：2022年8月23日(火) 2日目：2022年8月24日(水)	1日目： 2023年2月中旬予定 2日目：

(予備日)

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とします。

第1次募集	第2次募集（実施の場合）
1日目：2022年8月24日(水) 2日目：2022年8月25日(木)	1日目： 2023年2月中旬予定 2日目：

※博士前期課程の試験日に自然災害等の影響を直接受けない場合でも、予備日に試験を実施する場合があります。

※試験等が予定通り実施できない場合、本学Webサイトにてお知らせしますので、確認してください。

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam\\_info/graduate/gs\\_life.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/gs_life.html)

2 試験科目・時間等<生活科学専攻 博士前期課程 外国人留学生特別選抜>

日時等    コース名	【1日目】			【2日目】
	第1次募集試験日：2022年8月23日（火） 第2次募集試験日：2023年2月中旬予定（※1）			第1次募集試験日： 2022年8月24日（水） 第2次募集試験日： 2023年2月中旬予定 （※1）
	10：00～11：30	12：30～14：00	14：30～16：00	10：00～
	筆記試験			口述試験
専門科目（100点）	英語（100点）	基礎科目（100点）		
食 栄 養 学	志望する専門科目を <b>1科目</b> 選択（※2）	英 語 （本研究科が用意 する「英和辞典」 のみ使用可）	次の3科目から <b>1科目</b> 選択	志望する専門について 行います。 （1人当たり約10分）
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     食品機能化学                      微生物学                      環境健康科学                      栄養医科学                      公衆栄養学                      生化学                      生体機能学                      臨床栄養学                      食品衛生科学                      栄養機能科学                      給食栄養管理学                      応用栄養学                      食行動教育学                      基礎栄養学                      感染防御学                      病態栄養学                      栄養化学                      分子栄養学                      食品科学                      栄養マネジメント学                      スポーツ医学                      社会健康科学                      公衆栄養プログラム学                      栄養診療学                 </div>		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     化学                      生化学                      解剖生理学                 </div>	

<p>居住環境学</p>	<p>志望する専門科目を <b>1科目選択 (※2)</b></p> <p>住生活学 居住文化史 居住空間意匠学 住居人類学 建築設備 建築計画学 人間工学 居住空間構造学 都市計画学 居住空間情報学</p>	<p>英語 (本研究科が用意 する「英和辞典」 のみ使用可)</p> <p><b>TOEICによる 代替可 (※3)</b></p>	<p>次の<b>1科目</b>必須</p> <p>建築基礎 (建築作品・建 築史、住居計画、 建築計画、都市 計画、環境工学、 構造に関する問 題 30 問中 10 問 選択)</p>	<p>志望する専門について 行います。 (1人当たり約10分)</p>
<p>総合福祉科学</p>	<p>志望する専門科目を <b>1科目選択 (※2)</b></p> <p>社会福祉学 福祉政策学 社会開発学 福祉システム学 家族社会学 社会政策学 先端ケア学</p>	<p>英語 (本研究科が用意 する「英和辞典」 のみ使用可)</p>	<p>次の<b>1科目</b>必須</p> <p>福祉基礎 (社会学・心理 学・教育学・経 済学・社会福祉 学に関する問 題)</p>	<p>志望する専門について 行います。 (1人当たり約10分)</p>
<p>臨床心理学</p>	<p>志望する専門科目を <b>1科目選択 (※2)</b></p> <p>犯罪心理学 発達臨床心理学 周産期家族臨床学</p>	<p>英語 (本研究科が用意 する「英和辞典」 のみ使用可)</p>	<p>次の<b>1科目</b>必須</p> <p>心理学 (実験心理学・ 応用心理学・発 達心理学・臨床 心理学に関連す る専門知識を問 う)</p>	<p>志望する専門について 行います。 (1人当たり約10分)</p> <p>◎口述試験は1日目の 筆記試験の結果により 指定した者のみ行いま す。該当者は2日目の9: 00に生活科学部棟およ び本学Webサイトで発表 します。</p>

・合否判定は、各科目 100 点満点の 4 割以上かつ全科目合計点 6 割以上の者の中から、口述試験を含めて総合的に行います。

※1 第2次募集を実施する場合でも、一部のコースや専門科目は第2次募集の対象外となる可能性があります。

詳しくは、第2次募集実施有無と合わせて2022年11月に本学Webサイトでご確認ください。

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam\\_info/graduate/g\\_life.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g_life.html)

※2 (全コース共通) 専門科目の選択について

「専門科目」は、希望する指導教員の専門科目を選択し受験してください。各教員の専門科目は、生活科学研究科 出願可能教員一覧 (30 ページ) を参照してください。

※3 居住環境学コースの TOEIC 利用について

居住環境学コースのみ、筆記試験「英語」の代わりに下記の有効期間に受験した TOEIC Listening & Reading Test のスコアを提出することができます。スコアを 100 点満点に換算した点数を筆記試験「英語」の成績とし、合否判定を行います。希望者は出願書類に TOEIC 公式認定証(原本)を同封してください。

有効期間

第1次募集	第2次募集 (実施の場合)
2020年7月1日～2022年6月30日	2020年12月以降

- TOEIC 公式認定証(原本)を提出した上で筆記試験「英語」を受験することもできます。その場合は両方の成績を比較した上で、出願者に有利と判断される方を「英語」の成績とします。
- 団体特別受験制度(IP テスト)のスコアは無効です。
- TOEIC 公式認定証は出願期間内に提出できるものに限り(差し替えは認めません)。また、提出された TOEIC 公式認定証は返却しません。
- TOEIC 公式認定書を提出する場合は、インターネット出願登録画面「TOEIC 公式認定書の提出」欄にて「する」を選択してください。

## 生活科学研究科 出願可能教員一覧（2022年5月現在）

・博士前期課程で選択できる指導希望教員は下記に掲載する教員のみです。

### ◇食栄養学分野－食栄養学コース

所属キャンパス	氏名	研究テーマ・主な研究分野等	博士前期課程 専門科目名
杉本	羽生 大記	慢性肝疾患、脂肪肝患者における栄養学的 評価と治療	栄養医科学
杉本	由田 克士	健康増進と生活習慣病予防に関する公衆栄 養学的研究	公衆栄養学
杉本	増田 俊哉	ポリフェノールを中心とした食品有機化学 研究	食品機能化学
杉本	中台 枝里子	食品因子や微生物による生体調節作用に関 する分子生理学的研究	環境健康科学
杉本	和田 崇之	病原微生物の伝播・拡散に関する遺伝子解 析と疫学・生態学的研究	微生物学
杉本	古澤 直人	化学物質の食品残留に関する研究	食品衛生科学
杉本	市川 直樹	エネルギー代謝調節系に関する生化学・分 子生物学的研究	生化学
杉本	小島 明子	生活習慣病の予防に関する病態栄養学およ び栄養生化学的研究	栄養機能科学
杉本	金 東浩	リポタンパク質代謝に関する分子栄養学的 研究	生体機能学
杉本	安井 洋子	テーラーメイド栄養指導に関する臨床栄養 学的研究	臨床栄養学
杉本	福村 智恵	生活習慣病予防と栄養・食生活支援に関す る研究	応用栄養学
杉本	高橋 孝子	特定給食施設における給食経営管理に関す る研究	給食栄養管理学
羽曳野	大関 知子	食行動変容支援に関する研究	食行動教育学
羽曳野	叶内 宏明	疾病予防につながる分子栄養学的アプロ ーチに関する研究	基礎栄養学
羽曳野	神谷 重樹	疾患モデル動物を用いた細菌感染の病態へ の影響の解析と食品成分による病態抑制に 関する研究	感染防御学
羽曳野	近藤 茂忠	消化器腫瘍の悪性化機構の解明と食品機能 成分による抑制に関する研究	病態栄養学

所属キャンパス	氏名	研究テーマ・主な研究分野等	博士前期課程 専門科目名
羽曳野	竹中 重雄	ビタミンや食品成分の生理機能，その代謝に関する研究	栄養化学
羽曳野	栞原 晶子	脂溶性ビタミンを中心とした健康増進ならびに疾患予防に関する研究	栄養マネジメント学
羽曳野	田中 美成	整形外科領域のスポーツ医学に関連する研究	スポーツ医学
羽曳野	岩城 俊雄	脂質や各種栄養素の細胞内代謝動態に関する生化学・分子生物学的研究	食品科学
羽曳野	高尾 理樹夫	アスリートの栄養管理に関する研究	社会健康科学
羽曳野	松村 成暢	食物のおいしさとエネルギー代謝調節に関する研究	分子栄養学
羽曳野	矢澤 彩香	健康の維持・増進と食生活に関する研究	公衆栄養プログラム学
羽曳野	松本 佳也	システムバイオロジーに基づく栄養ケアに関する研究	栄養診療学

◇居住環境学分野－居住環境学コース

(所属キャンパス：杉本キャンパス)

氏名	研究テーマ・主な研究分野等	博士前期課程 専門科目名
渡部 嗣道	住宅の保全方法および新構法の研究	居住空間構造学
小伊藤 亜希子	子ども・家族の住生活に関する研究	住生活学
松下 大輔	行動計測に基づく設計方法の研究	建築計画学
中野 茂夫	建築都市空間に関する計画学的研究	都市計画学
瀧澤 重志	情報・数理と居住空間の関係の探求	居住空間情報学
酒井 英樹	居住環境の安全・快適性に関する研究	人間工学
上田 博之	高齢者住居および住居人類学に関する研究	住居人類学
小池 志保子	住空間デザインの研究	居住空間意匠学

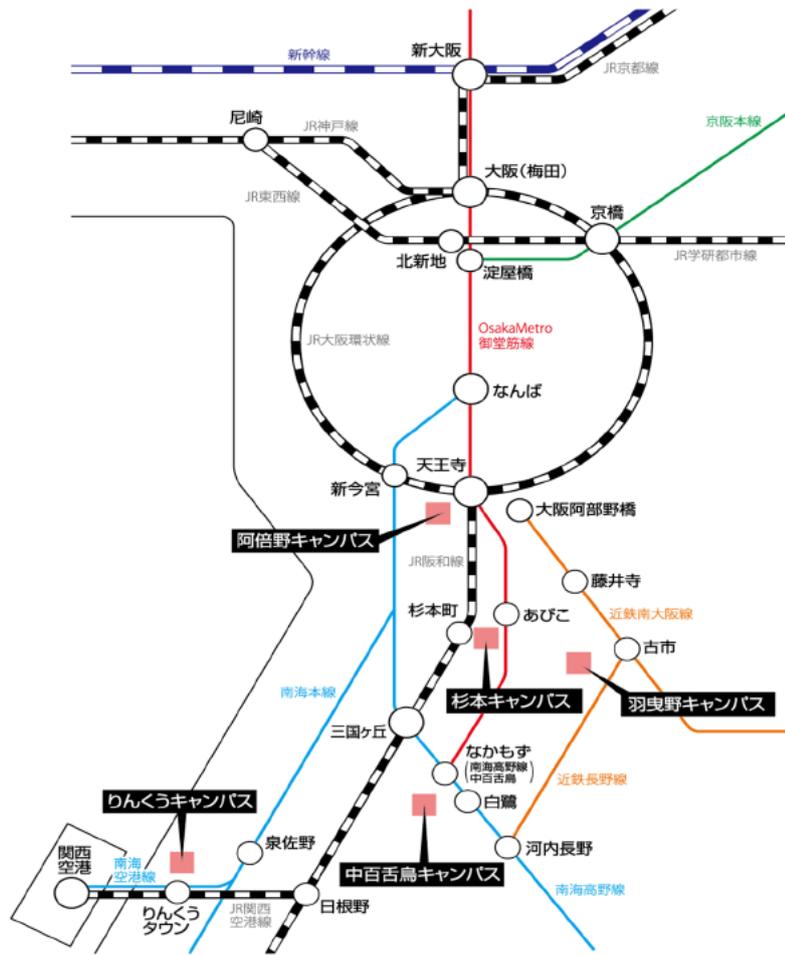
氏名	研究テーマ・主な研究分野等	博士前期課程 専門科目名
福田 美穂	生活空間の史的・研究	居住文化史
ファーム クレグ	空調設備と熱的快適性に関する研究	建築設備

◇総合福祉・臨床心理学分野－総合福祉科学コース、臨床心理学コース

(所属キャンパス：杉本キャンパス)

氏名	研究テーマ・主な研究分野等	博士前期課程 専門科目名
岡田 進一	社会福祉学と地域ケアに関する研究	社会福祉学
所 道彦	家族の多様化に対応した社会保障の理論・政策研究	福祉政策学
堀口 正	社会開発学（地域活性化、農村開発、貧困削減、開発援助、生活改善など）	社会開発学
大西 次郎	医療ソーシャルワーク、メンタルヘルスソーシャルワーク、多職種連携	福祉システム学
緒方 康介	犯罪心理学（児童虐待，少年非行），計量心理学（知能テスト，心理アセスメント）	犯罪心理学
篠田 美紀	高齢期の心理臨床に関する研究、心理療法の研究	発達臨床心理学
長濱 輝代	母子心理臨床の研究、心理療法の研究	周産期家族臨床学
松木 洋人	家族社会学・子育て支援に関する研究	家族社会学
垣田 裕介	貧困の実態分析と社会政策のあり方に関する研究	社会政策学
鶴川 重和	高齢者の生活と健康に関する疫学研究	先端ケア学

# 交通アクセス



## ■ 杉本キャンパス



- JR 阪和線「杉本町（大阪市立大学前）駅」下車、東口からすぐ
- Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口から南西へ徒歩約15分

## ■ 羽曳野キャンパス



- 近鉄南大阪線「藤井寺駅」下車、南口近鉄バス（1番のりば71、78系統、3番のりば（銀行前）61、62、65、66、67系統）で約10分、「府立医療センター」下車、徒歩約10分
- 近鉄南大阪線「古市駅」下車、近鉄バス（1番のりば87系統）で約10分、「大阪府立大学羽曳野キャンパス」下車。又は近鉄バス（2番のりば81、82系統）で約10分、「府立医療センター」下車、徒歩約10分

## 問合せ先

### ■専攻・分野・受験科目・過去問題等

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪公立大学 生活科学研究科教務担当(杉本キャンパス学生サポートセンター)

TEL 06-6605-2803 月～金曜日(祝日及び休業日を除く)

9:00～17:00(12:00～12:45を除く)

### ■出願手続等

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪公立大学 入試課(杉本キャンパス学生サポートセンター)

TEL 06-6605-2141 月～金曜日(祝日及び休業日を除く)

9:00～17:00(12:00～12:45を除く)